

2018年11月吉日

各位

一般社団法人 未来の準備室
福島県南地域定住・二地域居住相談所ラクラスしらかわ
理事長 青砥和希
福島県白河市中町23 折仁ビル 102
0248-21-5779

しらかわ定住・二地域居住推進勉強会 「小規模学校と地域の持続可能性」へのご参加のお誘い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は弊団体の事業にご指導ご協力いただき、誠にありがとうございます。弊団体では、福島県の委託事業を通じて、県南地方9市町村への移住希望者の受け入れ体制を整備・改善するべく、情報収集や情報発信に取り組んでいます。

弊団体では、「小規模学校」と「地域」が連携し、移住希望の大都市圏住民に、県南地域の魅力を訴求していくモデルの構築を目指しています。

子育て中／子育て予定の大都市圏の現役世代（20-40代）が、福島県県南地域を選ぶ理由に、小規模校ならではの教育環境を提案したいと考えています。クラスの規模が20人以下、地域と密接に連携する小規模校は、首都圏では選択肢にない、福島県県南地域ならではの魅力的な教育環境です。ひとりひとりの児童・生徒へのケアが可能で、地域ならではの環境を舞台に学ぶことができる教育環境は、決して大都市圏の郊外では実現できません。

私たちは小規模校とその周りの集落のみならず、地域のみならず、自治体のみならずが抱える課題をともに考え、改善しながら、その魅力を大都市圏に訴求して行きたいと考えています。そして、確かな方針と将来性とを、みなさまと共有したいと考えています。

そこで私たちは、小規模校と教育、小規模校と地域を考えるための勉強会を開催します。ラクラスしらかわとともに、地域の持続可能性を最大化するための勉強をしていただけないでしょうか。どうぞ皆様のお力を、私共にお貸しいただければ幸いです。 敬具

記

<名称> しらかわ定住・二地域居住推進勉強会 「小規模学校と地域の持続可能性」

<場所> コミュニティ・カフェ EMANON（白河市本町9番地）

<日時> 2018年12月1日 14:30～16:30

<講師（敬称略）>

山下祐介様（首都大学東京教授。1969年生まれ。専攻は都市社会学、地域社会学、環境社会学。著書に『限界集落の真実』『地方消滅の罨』ほか。共著に『人間なき復興』ほか。）

水畑順作様（新しいキャリア教育研究会・共同創設者。文部科学省勤務。人口減少に悩む地域での次世代の担い手を確保するため、子どもと地域の大人とが、相互理解を持つための対話の場づくりの活動を行なっている。）

<申し込み> （一社）未来の準備室 青砥和希 までお願いします。
080-1813-2545 aoto@junbishitsu.jp

以上